

第2回協議会でいただいたご意見について

2025.1.28

令和6年度第3回仙台市GIGAスクール推進協議会



仙台市教育委員会

第2回協議会でいただいたご意見について

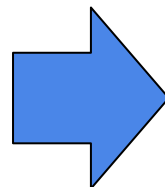
- | | |
|-------------------|---------|
| 1. デジタルドリルの活用 | ……基本方針1 |
| 2. 生成AIの活用 | ……基本方針2 |
| 3. 教員のICT活用指導力の把握 | ……基本方針2 |
| 4. 高校の事例紹介 | ……基本方針4 |

1. デジタルドリルの活用

【課題】

- 子供たちが学習ログを閲覧し、学習ログのデータを活用している事例があるか

これまでの対応



教育センター・教育指導課

◆学習履歴の活用について

- 児童生徒が学習履歴を利用する機能はあるものの、周知及び活用状況の把握はしていない
- 教員が児童生徒の学習ログを活用する方法については周知している

1. デジタルドリルの活用

今後の方針

- 児童生徒がデジタルドリルの学習履歴を活用できるよう、パンフレット作成等の周知方法を検討する。
- 教員による学習履歴を参照する方法等について、児童生徒の学習支援で活用できるよう周知する。

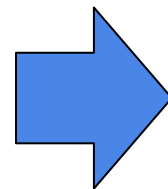
➤ 【基本方針1ー(2)ー①】個別最適な学びの推進

2. 生成AIの活用

【課題】

- 生成AIが様々な場面で活用されはじめている現状から、働き方改革などへの応用も含め「生成AIの事例発信」を強化する必要がある

これまでの対応



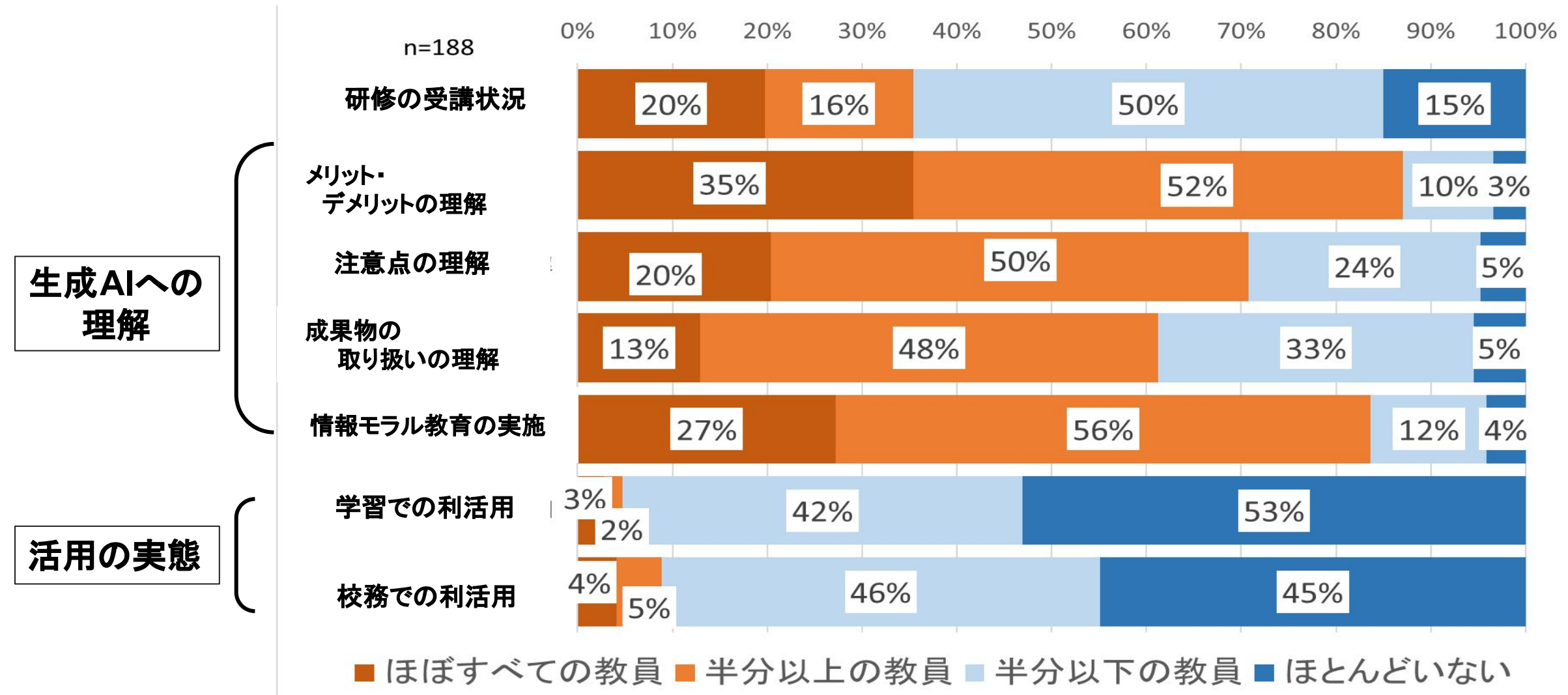
教育指導課

◆ガイドライン策定と事例収集

- 仙台版生成AI活用ガイドライン策定
(2023年12月)
- 生成AIの事例収集
 - ・宮城野小学校 「みんなのコード」活用
 - ・教育センター 学校情報化研究委員会
校務利用の研究
- 生成AIにかかわる学校調査
 - ・生成AI研修状況
 - ・授業での活用(教師主体)
 - ・生成AIの情報モラル教育実施

2. 生成AIの活用

生成AIに関する調査(学校回答) 実施R7年1月



2. 生成AIの活用

今後の方針

- 文部科学省のガイドラインに基づき、AI時代を生きる子供たちの情報リテラシー向上を目指し、仙台版生成AI利活用ガイドラインを改訂する。
- 生成AIを教員が、日常的に校務などでの利用促進を図り、情報リテラシー向上を図る。
- 生成AIを正しく理解し、授業で活用できるスキル向上を目指し、生成AIに関する研修を充実を図る。

➤ 【基本方針1ー(1)ー③】

情報モラル教育・情報セキュリティ教育の推進

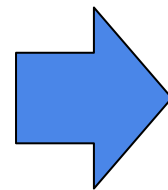
➤ 【基本方針2ー(1)ー①】教員の ICT活用指導力と研修

3. 教員のICT活用指導力の把握

【課題】

- 教員1人1人の現状を自身が把握すること、仙台市全体の変化を読み取ることが必要である

これまでの対応



教育センター・教育指導課

◆教員の現状把握

- ICTにかかわる研修の事前アンケートを行い、ニーズに合わせた研修を検討した
- 全体の可視化として、「教育の情報化の実態調査」の結果を各課で共有し、研修体系図や研修の企画に活用した
- 個人の可視化として、研修体系図を活用し、個人で足りないスキルを把握し、研修へつなげるようにした

3. 教員のICT活用指導力の把握

今後の方針

教員のICT指導力の更なる強化をはかるため、

- 全体可視化「教育の情報化の実態調査」の結果を各課で共有、個人の可視化「研修体系図」の活用により、足りないスキルの把握を実施する。
- 教員が互いにICT活用にかかわる指導力を向上させるためのGIGAコミュニティーサポートを充実させる。

➤ 【基本方針2－(1)－①】

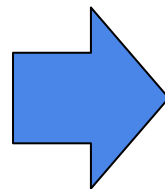
教員のICT活用指導力と研修

4. 高校の事例紹介

【課題】

- 高等学校を対象とした事例等が少ないため、高等学校の事例について発信強化が必要である

これまでの対応



教育センター・教育指導課

◆事例の紹介

- 事例の収集を行い、小中学校だけでなく、高等学校の事例(6例)を仙台市GIGAスクールサポートサイトに掲載した

4. 高校の事例紹介

今後の方針

- 高校のICT活用事例の情報を収集し、仙台市GIGAスクールサポートサイトへの掲載を図る。
→ 仙台大志高等学校「ICT活用事例集」を作成いただきました。仙台市GIGAスクールサポートサイトに掲載する。

➤ 【基本方針4－(2)－②】調査研究及び情報発信